

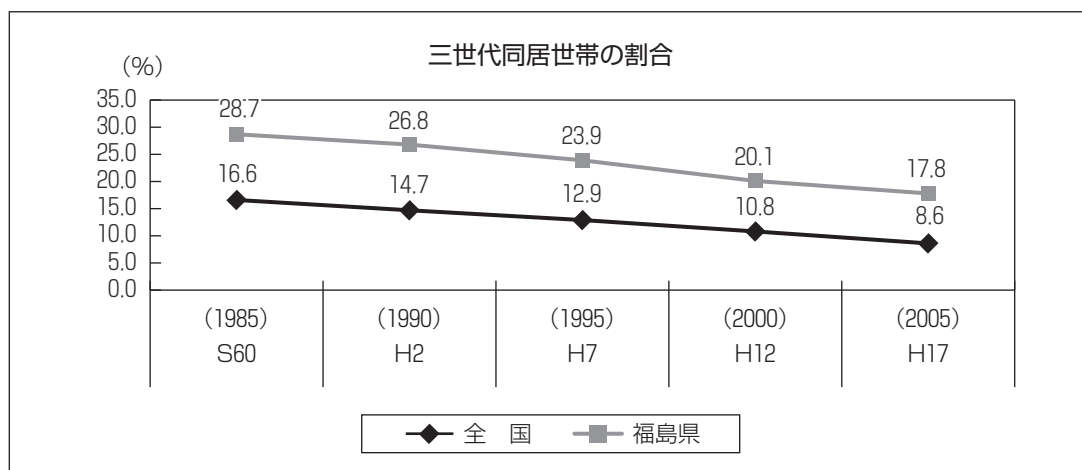
(7) 家庭や地域の教育力の低下

① 現在の状況

本県は、三世帯同居率が全国平均に比べて高く、人と人とのふれあいや助け合いの精神など、どのような時代にあっても大切な人々の温かさや絆が、比較的息づいていると考えられます。

一方で、近年、核家族化などが進行し、人と人との関係の希薄化や家庭や地域の教育力の低下が指摘されています。

このような中、子どもたちがこころ豊かにたくましく育つよう、学校、家庭、地域の連携を深めていくことが求められています。

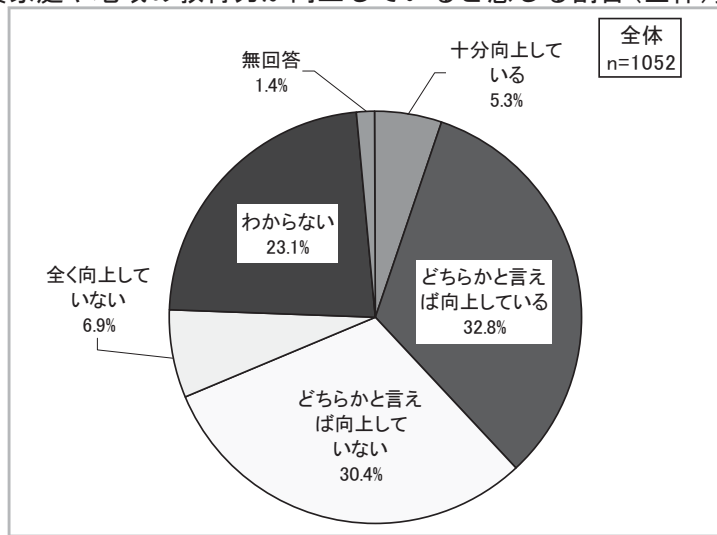


【出典】総務省「国勢調査報告」により作成

② 今後の課題

家庭、地域の教育力の回復を支援するとともに、地域ぐるみで学校を支援し、子どもの育ちを支える体制づくりが課題となっています。

〔家庭や地域の教育力が向上していると感じる割合(全体)〕



【出典】「新しい総合教育計画に関する県民アンケート調査」
(平成20年度)